

ソフトウェアを使用したデジタルフォースゲージのかんたん設定

イマダのデジタルフォースゲージの各種設定は、ソフトウェアを使用することでパソコンからかんたんに設定することが可能です。設定内容は保存、読み込みができるため、**校正や修理時のバックアップ、複数台のフォースゲージに同じ設定を適用する際、各種設定を切り替えながら測定を行う際の業務効率化に役立ちます。**

● コンパレータ(上下限閾値)、符号のかんたん設定

ZTS/ZTA シリーズと DST/DSV シリーズでは、ダウンロード版ソフトウェア Force Logger Next の「測定条件」の設定アイコンから、コンパレータ(上下限閾値)と符号の設定が可能です。組み合わせ条件を Force Logger Next 上に最大 30 個登録しておくことができ、登録時に接続していた機種とは違う機種にも設定を適用できます(ZTA で登録した設定を DST に適用するなど、異なるシリーズ間での適用も可能です)。

The image shows two parts of the software interface. On the left is the main display for a DSV-500N force gauge, showing a reading of 0.0 N and buttons for ZERO, Real-T / PEAK, 荷重変位ZERO, 取得, START, and STOP. On the right is the '測定条件 選択' (Measurement Condition Selection) dialog box. It contains a table of measurement conditions and a '設定' (Settings) button.

現在の測定条件				
名前	上限閾値	下限閾値	荷重 符号	
--	200.0N	180.0N	通常	

番号	名前	上限閾値(N)	下限閾値(N)	荷重 符号
1	部品 Aの耐圧試験用	200.0	180.0	通常
2	部品 Bの引張試験用	400.0	380.0	反転
3	部品 Cの3点曲げ試験用	480.0	450.0	通常
4	--	0.2	0.1	通常
5	--	0.2	0.1	通常
6	--	0.2	0.1	通常
7	--	0.2	0.1	通常
8	--	0.2	0.1	通常
9	--	0.2	0.1	通常
10	--	0.2	0.1	通常
11	--	0.2	0.1	通常
12	--	0.2	0.1	通常
13	--	0.2	0.1	通常
14	--	0.2	0.1	通常

プリセット条件選択機能の ON/OFF について

The screenshot shows the '追加機能' (Additional Function) settings page in Force Logger Next. It includes a table with columns for '有効' (Effective), '名前' (Name), and 'シリアルナンバー' (Serial Number). The 'プリセット条件選択機能' (Preset Condition Selection Function) is listed with its checkbox unchecked.

有効	名前	シリアルナンバー
<input type="checkbox"/>	プリセット条件選択機能	0000000000

- ▲ [ツールバー]-[設定]-[機能管理]から、プリセット条件選択機能の有効欄のチェックマークを外します。

上記の測定条件設定機能を使用する際には、Force Logger Next の「プリセット条件選択機能」が OFF になっている必要があります(初期設定では OFF になっています)。

「測定条件設定機能」と「プリセット条件選択機能」の登録内容は共通管理がされていないのでご注意ください。

*「プリセット条件選択機能」とは、ネクストシリーズのデジタルフォースゲージ(ZTS/ZTA シリーズ)に、測定条件を記憶させて、ソフトウェアなしでも測定条件の切り替えができるようにするダウンロード追加機能です。詳しくは下記 QR コードより IMADA Connected のページをご覧ください。

IMADA Connected
<https://www.imada-connected.com/>



● その他の機能設定まで含めたフォースゲージ設定、保存ファイルの作成、読み込み

ZTS/ZTA シリーズと DST/DSV シリーズでは、各種ソフトウェアの使用により、画面設定などまで含めた設定を行い、設定内容をファイルとして保存することができます。保存したファイル(設定内容)はソフトウェアを通じて別のフォースゲージに読み込ませることも可能です。※ZTS/ZTA シリーズと DST/DSV シリーズの保存ファイルに互換性はありませんのでご注意ください。

[ZTS/ZTA 対応ソフトウェア]

Force Recorder				Force Recorder Next		Force Logger		
Professional	Standard	Light	Plus	Professional	Standard	CD Ver2.0以降	Next	Plus

[DST/DSV 対応ソフトウェア]

ZLINK4	Force Logger		
すべてのバージョンで対応	CD Ver2.0以降	Next	Plus

* ZP シリーズや Z2シリーズ、DS2 シリーズなどの旧モデル製品ではフォースゲージ設定機能はご利用いただけません。

設定の保存ファイル作成、読み込みの手順



- ① ソフトウェアを起動して、フォースゲージと PC を接続します。
- ② ツールバーにある[ゲージ]-[フォースゲージ設定]から、フォースゲージ設定ウィンドウを開きます(位置、名称はソフトウェアにより異なります)。
- ③ 機能設定メニュー、初期設定メニュー(管理者メニュー)を保存したい内容に変更します。
- ④ 設定ウィンドウの上部にある[保存]ボタンをクリックして、設定内容をファイルに保存します。
- ⑤ 保存した設定内容をフォースゲージに読み込む際には、読み込ませたいフォースゲージを PC に接続したうえで、設定ウィンドウの[読み込み]ボタンから読み込むファイルを選択します。

設定の保存ファイル作成、読み込みの手順は、右記 QR コードより、動画でもご確認いただくことが可能です。(YouTube の動画ページに移行します)



▲ ZTA シリーズのフォースゲージ設定ウィンドウ(Force Logger Next)。接続するフォースゲージにより設定可能な項目は異なります。

◎イマダの製品・サービスサイトでは、各種製品のユーザーガイド動画を公開しています。詳しくはイマダ 製品・サービスサイト(右記 QR コード)の各製品ページをご覧ください。



MEMO



〒441-8077
愛知県豊橋市神野新田町字カノ割 99 番地
TEL : 0532-33-3288 FAX : 0532-33-3866
E-Mail : info@forcegauge.net
HP : <https://www.forcegauge.net/>